

平成 30 年度 第 1 回桑名市地域公共交通会議 議事要旨

日時：平成 30 年 4 月 16 日（月）

開催場所：桑名市役所 3 階 第 2 会議室

出席者：13 名

1. 報告事項

①平成 29 年度のコミュニティバス利用実績報告について【資料 1】

2. 協議事項

①長島ルート朝便におけるデマンド乗合タクシーの試験運行について【資料 2】

②長島ルート循環便におけるルート改正について【資料 3】

③コミュニティバス全路線における日曜日運休について【資料 4】

3. 質疑応答

【資料 1 について】

特になし

【資料 2 について】

Q：デマンド乗合タクシーにすると、どのくらい経費が削減されるのか。

A：平成 28 年度の実績で試算すると、年間 30 万円程度の削減が見込めます。

Q：29 年度の長島の実績を見ると 28 年度より 20%増えているが、デマンドの必要性は。

A：20%増えているのは事実ですが、年間で 72 日間乗車無しの状況を考えて、予約があった時に運行するデマンド方式により、コストの削減を行いたいと思います。

Q：7 月からの試験運行で、デマンドの利用者が多くなった場合、またバスに戻すのか。

A：利用者が増えた場合は、多くの乗客を乗せることが出来るバスの方がコスト面で有利になるため、バスに戻すことも検討していきます。

Q：周知方法について、「広報くわな」や「インターネット」以外に自治会の回覧板を活用していただけないか。

A：検討させていただきます。

Q：運行時間帯を 7:30 から 8:30 に設定した理由は。

A：日中の便で利用者の少ない路線があったとしても、朝夕にバスを運行すれば、バス車両と運転手の拘束時間等でコストがそれほど変わりません。朝にデマンドを行うと、バスの運行時間を繰り下げることができるため、コストの削減につながります。

Q：多度地区での運用はないのか。

A：長島での試験運行を検証し、他の地域でも有効であるかを検討していきます。

Q：デマンドタクシーから元のバスに戻す基準はあるのか。

A：試験運行を行いながら、検討していきたいと考えています。

Q：乗車の 1 時間以上前に予約することとなっているが、乗車直前に予約することはできないのか。

A：タクシー車両が近くにいない場合もあるため、現実的には難しいと思います。

【資料 3 について】

特になし

【資料 4 について】

Q：日曜運休について、全路線ではなく路線別に検討していくという考え方はできないのか。

A：路線別で見ても、全体的に日曜日が少ないという結果になっていますので、ご理解いただきたいと思います。

Q：日曜日の利用者が 1 割いるのに運休するということは、その 1 割の方に理解が得られるのが心配ですが。

A：運休を行った結果、利用者の意見を参考に今後検討していきたいと思います。

Q：日曜日を運休することになった経緯と基準を知りたい。

A：現在まで利用者の増加やコスト削減をめざし、ルートの変更やバス停の設置・廃止等を含め様々な方策を取ってきましたが、あまり効果がありませんでした。桑名市の財政状況もありますので、今回はデマンドタクシーや日曜運休等、一歩踏み込んだ方法を取らせていただきました。

Q：自治会等への周知は行うのか。

A：この会議が終了した後で行いたいと思います。